

室内でもベランダでも使える突っ張り物干し

取り扱い・組み立て説明書 WJM-2

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法(約) 幅138~240 × 奥行23 × 高さ170~320cm
- 構造部材 金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂
- 表面加工 エポキシ樹脂塗装

MADE IN KOREA

- 高温多湿でない室内で、床が水平な場所に設置してください。
- 過度に重いものを載せないようご注意ください。
- 耐荷重：専用竿1本あたり約15kg サボテン型フック1本あたり約5kg 合計約40kg

部品明細

■組み立てる前に部品が揃っていることをご確認ください。

(A)ポールセット 上部パイプ(28mm径) 2 下部パイプ(32mm径) 2	(F)M字ホルダー 2
(B)連結ポール 2	(G)サボテン型フック 2 (H)ゴムリング 8 ※予備2個含む
(C)専用竿 2	(J)上部固定盤 2 (K)下部固定盤 2
(D)前出しホルダー(上部パイプ用) 2 ※あらかじめ上図のボルトが取り付けられています。	(L)固定ピン 2 ※固定ピンは(A)ポールセットに取り付けてあります。
(E)前出しホルダー(下部パイプ用) 2 ※(E)は(D)に比べ、パイプの内径が少し大きくなっています。 ※あらかじめ上図のボルトが取り付けられています。	(M)安全ボルト 2
(N)ハンガー掛けおろし棒 1	

飛び出し防止金具について
部品明細にない右記イメージのような飛び出し防止金具がこまめに外れていることがあります。この金具はポールセットの底面についていたものですが、運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出してしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開梱時に箱破れ等がなければ、組立時・使用時には必要ない部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。

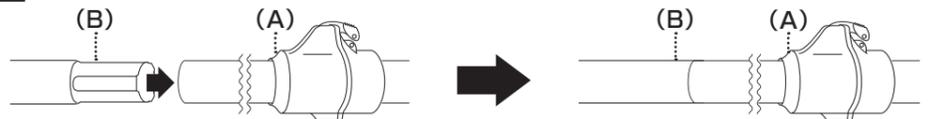
飛び出し防止金具

P.1

組み立て方法

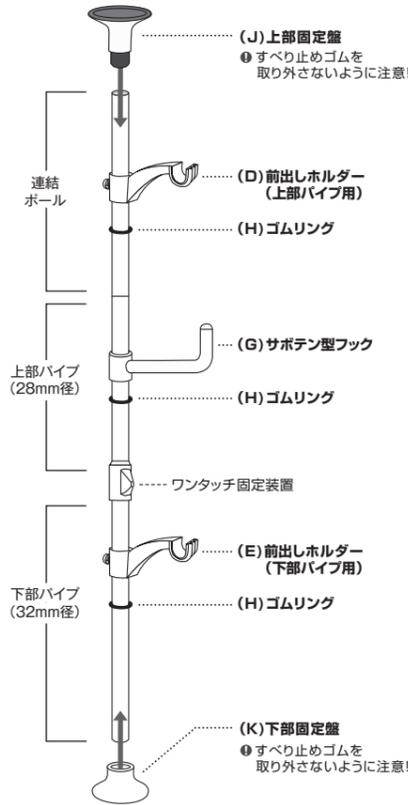
- 各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかりと締め直してください。
- 電動ドライバーはご使用にならないでください。

1 ポールセットに連結ポールを差し込む



(A)ポールセットの先端に、(B)連結ポールの溝がついた方を差し込み、突き当たるまで押し込みしっかりと連結させます。
※天井が低い場合は、連結ポールを差さずに使うこともできます。

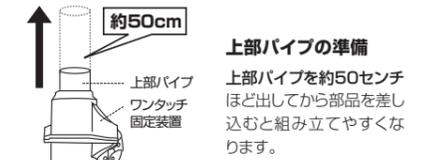
2 ポールに部品を入れる



！ 幼児がいらっしゃるご家庭での注意事項

前出しホルダー・サボテンフックを足元や幼児の目線の高さに取り付けると思わぬ事故につながるの十分注意してください。

組み立てポイント

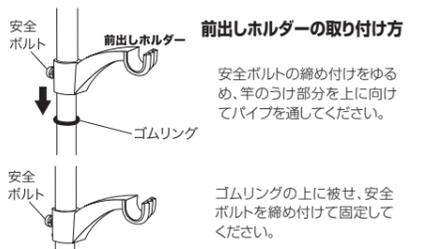


約50cm

上部パイプの準備
上部パイプを約50センチほど出してから部品を差し込むと組み立てやすくなります。



ゴムリングのはめ方
左図のように、ゴムリングをパイプの外側に通してください。



前出しホルダーの取り付け方
安全ボルトの締め付けをゆるめ、竿のうけ部分を上に向けてパイプを通してください。

！ ポールは2セット組み立ててください。

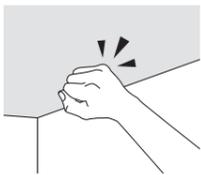
P.2

©無断複製・転載禁止 23/04

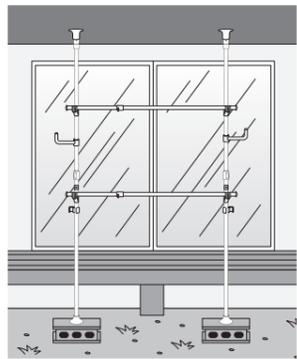
組み立て方法

3 設置の際の注意事項

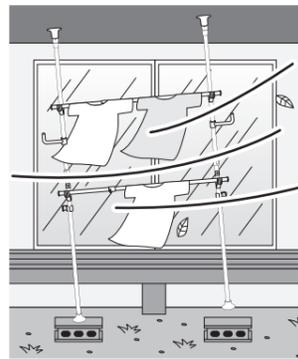
本商品は、室内・室外のどちらでも使用可能です。ただし、室外での使用の場合は、使用環境によりサビが発生する場合があります。サビが発生した場合はきれいにふき取ってください。またひどいサビが発生した場合は、使用を控えてください。



取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。(室内の場合：ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は横のある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください)



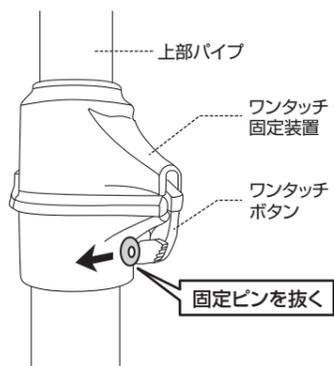
屋外の場合：地面が芝生や土などの場合は、コンクリートブロックなどの上に取り付けることをお勧めします。



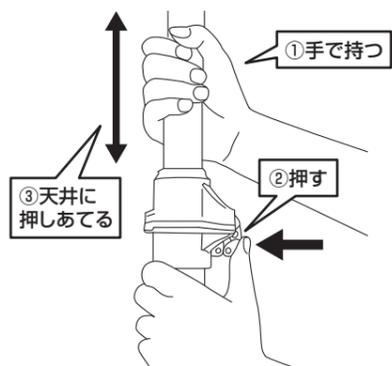
台風など、強風や悪天候が見込まれる際は取り外してください。衣類や布団が吹き飛んだり、本体が転倒・落下して、ケガをする恐れがあります。

4 ポールを立てる前の注意事項

！ ポールの設置場所を変更する場合は、P.7「ポールの取り外し方」をご覧ください。



ポールを設置する前に、ワンタッチ固定装置についている固定ピンを抜き取ります。
※固定ピンはなくさないように注意してください。



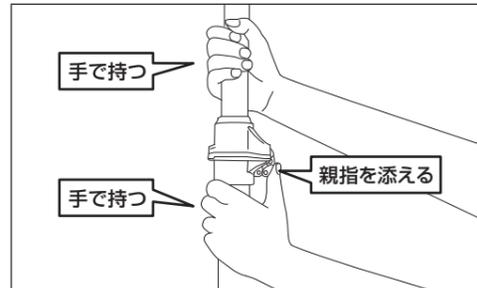
上部パイプを手で持ち、ワンタッチボタンを押すと上部パイプが伸縮自在になり、ワンタッチボタンから指を離すと上部パイプが固定されます。

P.3

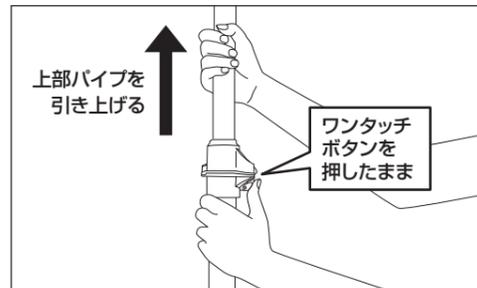
5 ポールの設置手順

！ ポールは、地面と垂直に立ててください。

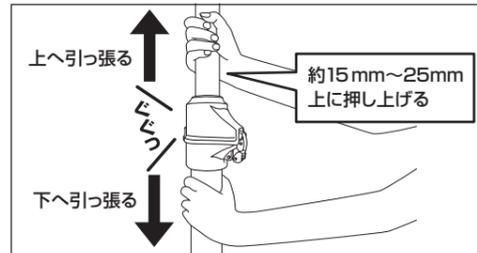
①設置場所にて、片手で上部パイプをしっかり持ちます。もう片方の手で下部パイプを持ち、親指をワンタッチボタンに添えます。床と垂直になるように立ててください。



②上部パイプを持ったままワンタッチボタンを押す。ワンタッチボタンを押したまま天井に接するまで上部パイプを引き上げます。



③天井に接したら、スイッチから手を放し、上部は上方向に、下部は下方向に、力を入れて引っ張ります。固定されたら、横方向に揺すってしっかりと固定されていることを確認してください。



突っ張りの強度目安

上部パイプをぐっと押し上げて、天井に接した時から15~25mm程度上に上げてください。押し上げがゆるいと転倒の危険がありますので、しっかりと押し上げてください。

2セット設置してポールの設置は完了です。

！ 2本のポールは109cm~215cmの間隔で取り付けてください。

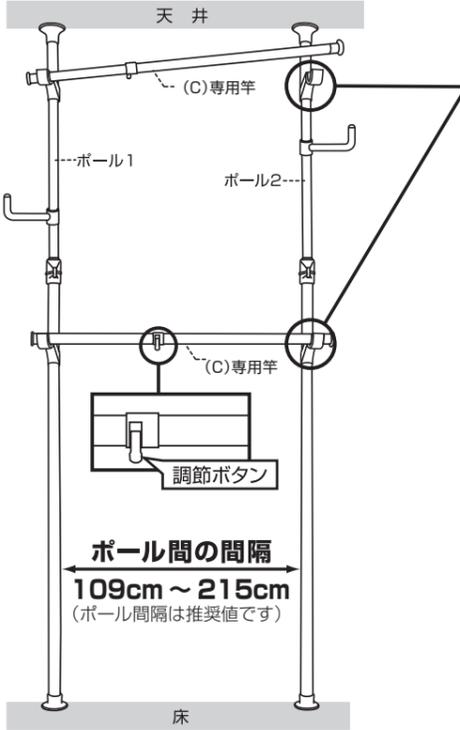
● 前出しホルダーの位置が左右で同じ高さになるように取り付けてください。

P.4

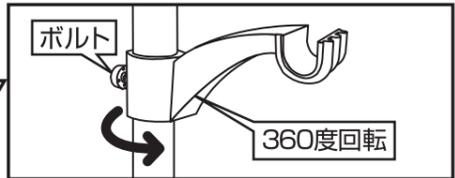
©無断複製・転載禁止 23/04

6 専用竿を設置する

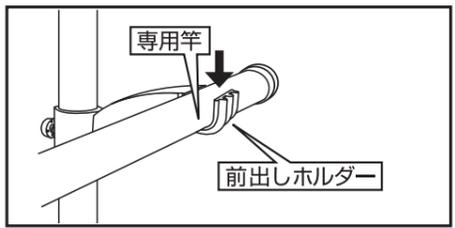
(C)専用竿を取り付ける。



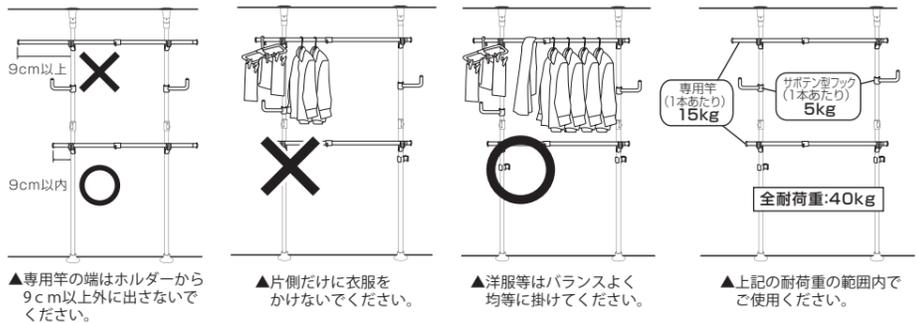
① 取り付け前出しホルダーの高さと向きを揃えます。高さや向きは安全ボルトでしっかりと固定してください。



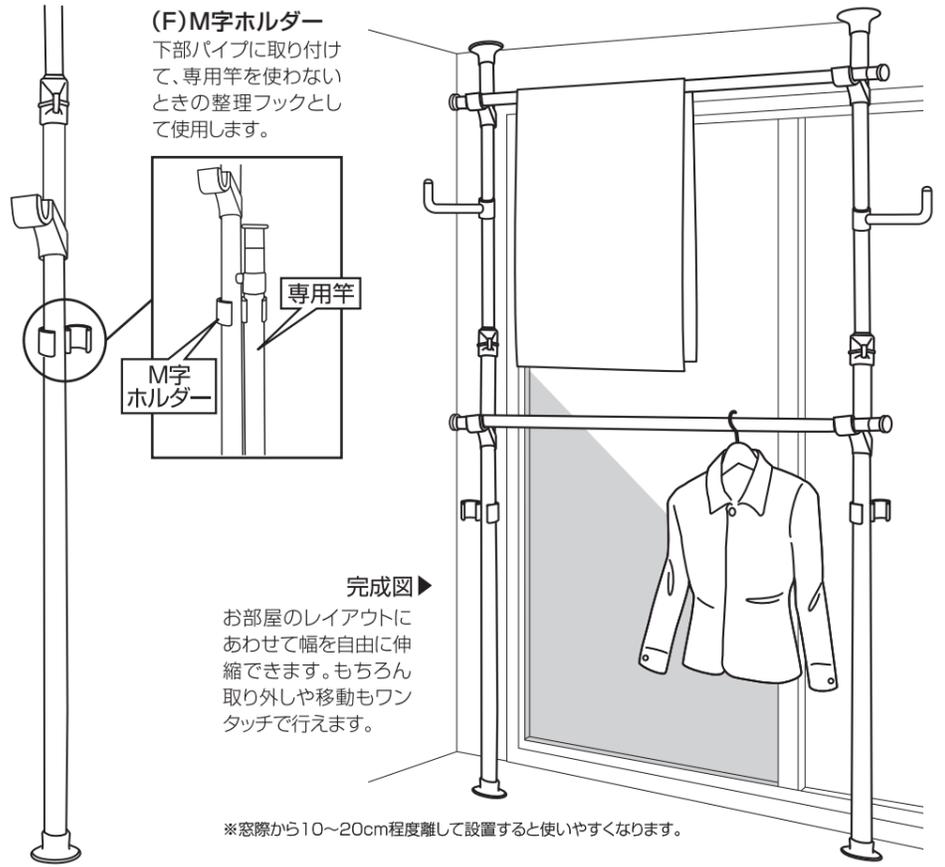
② 専用竿を差し込み、取付具合を確認して、竿の調節ボタンをしっかりと固定してください。



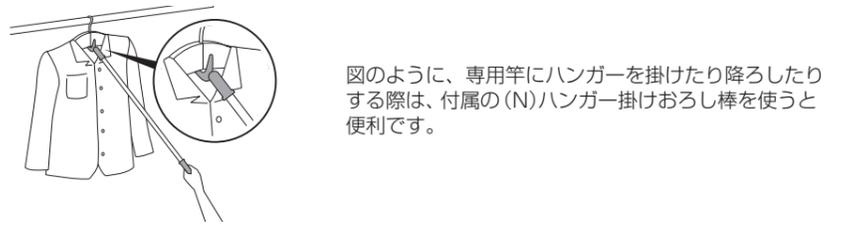
注意事項 利用するときは必ず以下の注意事項をお守りください。



M字ホルダーの使い方と完成図

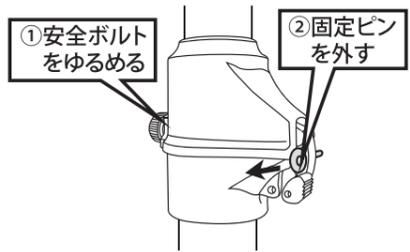


ハンガー掛けおろし棒の使用方法



ポールの取り外し方 ※本体の設置場所変更時

① 衣類が掛けてある場合は、一旦降ろして専用竿を取り外します。



①安全ボルトの締め付けをゆるめ
②固定ピンを外します。

③上部パイプを持ちながら、④ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンを押すと、上部パイプが急に落ちてきて大変危険です。

お手入れ方法 汚れた時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤が残らないように乾いた布できれいに拭き取ってください。

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

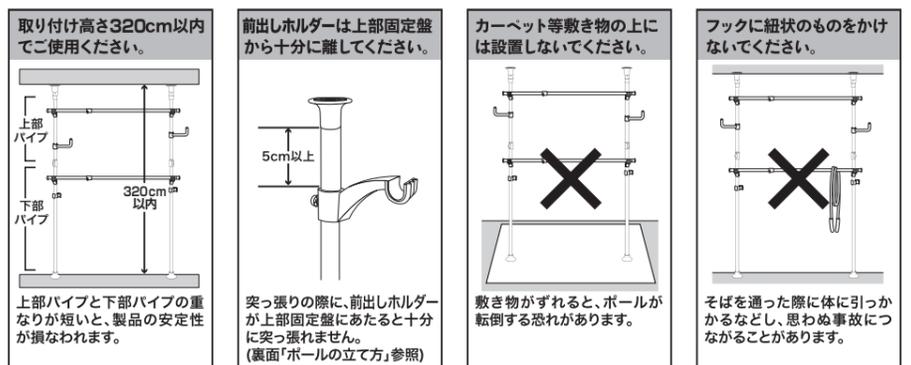
- 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
- 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。
- 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
 - 取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - 保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - 一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。
 - ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - ご使用の経年による消耗品の損傷
 - 火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

お願い

- お問合わせの際は、組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

注意事項

- 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は、棧のある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください)
- 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。
- スチールパイプは塗装被膜により通常はサビにくい仕様となっておりますが、雨などで濡れた場合は水をふき取るようにしてください。ご使用の環境によっては錆が発生する場合があります。
- 上下固定盤接地面は、砂や泥等の汚れを掃除してから設置してください。ハンガーが倒れる原因となりますのでご注意ください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。特に天井面が急こう配になっている場合はハンガーが倒れる原因となりますので設置しないでください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。
- 子どもが寄りかかったり、製品で遊ばないように十分に注意してください。
- 定期的に安全点検(揺れ、ボルトのゆるみ等)をしてください。
- ワンタッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 和室の天井や畳等、強度が十分でない箇所に設置した場合、破損や設置痕が付く等の可能性があります。取り付け・取り外しの際については責任を負いかねます。設置箇所の強度についてはお客様にご確認ください。
- ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ320cm時に最大約2cm)が生じます。商品の不良ではありません。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。
- 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。
- この商品は一般家庭用以外(店舗用、業務用、野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。



当製品につきましてご不明な点がございましたら右記までご連絡ください。消費者窓口 フリーダイヤル 0120-069-060

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。